

1. 件名：「GNS Gesellschaft für Nuklear-Service mbH 特定兼用キャスクの設計の型式証明申請に関する面談について」

2. 日時：令和4年5月24日 16時00分～16時40分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

(新基準適合性審査チーム)

田口安全規制管理官、戸ヶ崎安全規制調整官、塚部管理官補佐、松野上席安全審査官

GNS Japan 株式会社 (※)：最高技術責任者 他1名

※GNS Gesellschaft für Nuklear-Service mbH (以下「GNS社」という。)の100%子会社

5. 要旨

(1) GNS Japan 株式会社 (以下「GNS-J社」という。) から、令和3年3月12日付けでGNS社から申請のあった特定兼用キャスクの設計の型式証明の審査対応はGNS-J社を通じて行う体制を整えたこと、令和3年12月1日に手交した書面審査の指摘事項に対する回答は、準備ができたものから順次提出予定であるとの説明があった。

(2) これに対し、原子力規制庁から、提出があった資料については、事実確認のためのヒアリングを順次実施していくこと、審査会合については、正確な意思疎通を図る観点から、当面は書面により実施することが望ましいと考えている旨を伝えた。

(3) GNS-J社から、了解した旨回答があった。

6. その他

提出資料なし

以上